

事業所名

児童デイサービスどれみ

支援プログラム

作成日

令和7年

6月

20日

法人（事業所）理念		ここに「いる」生きて「いる」。当たり前のように「いる」実感を感じて過ごしてもらえるように、ごく自然にやりたい事を選択したり、活動の場を広げていきます。一人一人をそのままの姿で受け入れ可能な限りの自己実現、自己決定を保障していきます。地域に家と学校（保育園、幼稚園）以外の居場所をつくります。				
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・放課後活動の療育内容の充実を図ります。 ・地域との交流を深めます。 ・職員の専門性を高めるために、研修の充実を図り、チームワークを意識して支援します ・保護者と連携・協力します 				
営業時間		平日 土曜・学校長 期休暇	9時30分から 8時30分まで	18時30分まで 17時30分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の維持や改善、基本的な生活スキルの習得、生活のリズムや生活習慣の形成を支援します。 ①日常動作に関わる支援（手洗い・行為動作・排泄）②持ち物の管理 ③マナーやルール 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 様々な身体感覚や感触を刺激し、運動機能、バランス感覚、力の強弱、距離感等の発達を促します。 ①感覚統合・サーキット・アスレチック ②食具やハサミなどの道具を用いた支援 ③散歩、鬼ごっこ ④OT 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 空間や物の概念形成を促し、適切な距離や行動の習得を支援します。 ①空間認知 ②文字や数字 ③概念の形成 ④喜びや達成感のある活動の提供 ⑤タイマーを使用し行動の切り替えの経験 				
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 要求・模倣・注目・追視等円滑なコミュニケーションスキルの獲得を促します。 ①言葉遊び、絵本、紙芝居、かるた ②課題学習 ③あいさつ ④要求や拒否の伝え方 				
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 順番や役割、ルール、感情のコントロールなど社会正しく適応するために必要なスキルの獲得を支援します。 ①SST（ルールやマナーの経験、相手の気持ちを知る、一緒に行う等） ②ごっこあそび ③ルールのある遊び ④仲間づくりと集団への参加 				
家族支援		必要な時に相談できる環境（電話、メール、対面等）を作る。関係機関と連携して情報や課題の共有を行う				
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 地域の資源を活用し地域での居場所をつくります ①地域のおまつり等行事の参加 ②地域の方をお招きしてイベント開催 ③地域の事業所と交流 			職員の質の向上	所外、所内研修の実施。研修の補助制度。定期的な会議やケース会。
主な行事等		進級を祝う会、誕生会、母の日制作、子どもの日制作、おみせやさんごっこ、七夕、夏休み特別活動（プール、どれみまつり、水遊び）、調理（昼食、おやつ）、ハロウィン、荒馬座コンサート、お楽しみ会、お正月遊び、節分、卒業を祝う会				